



現在会員数:85名(協賛5社)

会報 美術教育支援協会 Vol.3

特定非営利活動法人(NPO)

【事務局】〒167-0051
東京都杉並区荻窪 4-20-11
電話：03-3398-9155
FAX: 03-3398-9158
e-mail: info@npoaesas.org
HP: npoaesas.org
発行人: 美術教育支援協会事務局

ご挨拶

理事長 谷岡 清



東日本を空前の大震災が襲いました。会員の皆様の被害はいかがでしたでしょうか。今、日本は想像を絶する自然の猛威に直面していますが、エジプト、リビアなど、古代文明の栄えた地域では、政治的混乱が続いています。かつて内戦によって、アフガニスタンではバーミヤンの大仏(3月11日)はじめ、貴重な文化財が失われました。このたびの騒乱でも、カイロ博物館のミイラヤツタンカーメンの発掘品が盗難や損傷を受けました。それにしても、なぜ自国の誇るべき文化遺産を傷つけたりするのでしょうか? 壊滅の中から、早くも復興に向けて歩み始めた日本人の勤勉さと品位ある行動が世界の注目と称賛を集めています。一刻も早い復興を心より祈るとともに、世界の紛争地域にも、平和の訪れを願うばかりです。

今年4年目を迎える当協会も、昨年は充実した活動を行うことが出来ました。一昨年に続き、土曜フォーラムの「世界の美術館の旅」が好評だったこと、長野県池田町の美術館で開催した「世界の名画複製展」が地域の子供たちに大きな感銘を与えたこと、その後北海道で催された同展が、さらに多くの生徒や親たちに、ともに美術を語り合う機会を提供できたこと、また東京では、障害をもつ人々への美術教育支援など、大きな成果を得ることが出来ました。今年も多くの方々のご協力を得て、いっそうの活躍を期したいと思います。ご支援、よろしくお願い申し上げます。

【長野県・池田町立美術館にて複製画美術展の開催】に協力

H22.4.29~5.30まで開催しました

—— 世界の名画がやってくる <美を楽しむ複製名画> ——

原画の再現性に高い評価を受けている最高品質の複製画「ブリハードによる世界の名画」によりレオナルド・ダ・ヴィンチ/フェルメール/ミレー/モネ/ゴッホ/ゴッホ/ルノワール/ピカソ/東山魁夷など有名作家20名の作品を展示いたしました。展覧会終了後に当NPOから3つの小中学校に9枚の作品を寄贈しました。

当NPO理事・池田町立美術館長/遠藤 友麗のギャラリートーク「世界の名画を楽しもう」を開催しました。(H22/4/29)



町内の小学生・中学生の授業の一環として鑑賞会風景(複製画とキャプションを展示)写真提供・池田町立美術館

【展覧会終了後、池田町の小中学校に寄贈した複製画作品】

- 高瀬中学校：*ムアン・ド・ラ・キャレット/ルノワール P50
*オージェルの教会/ゴッホ S50 近似 *ゲルニカ/ピカソ M20C
- 会染小学校：*モナ・リザ/ダ・ヴィンチ M8 *青いターバンの少女/フェルメール F8 *ひまわり/ゴッホ P10
- 池田小学校：*笛を吹く少年/マネ M20B *アルルのはね橋/ゴッホ F8 *リンゴとオレンジ/セザンヌ 30号 以上9点

土曜フォーラムの報告

当NPOの主催、杉並区の協賛などで開催しました土曜フォーラムについて下記、結果報告です。参加人数は4回で延べ156名に達しました。

(平成22年10月から杉並区の荻窪区民センターにてフォーラムを開催しました)以下概要です。

★平成23年度も4回シリーズを企画予定。会場などが決まり次第ホームページにアップいたします。ご期待ください。

講師：谷岡 清(当NPO理事長・美術評論家)
参加費：会員2000円・会員外：3000円(4回分)

■第一回 10月16日(土) 14時~16時30分

『オルセー美術館』(フランス・パリ)
オルセーと言えば、印象派絵画の宝庫。マネ、モネ、ルノワール、ゴッホ、ゴーギャン……よく知られた画家たちの名画の裏に秘められた制作の秘密や日本の浮世絵との関係を詳しく解説。

■第二回 11月6日(土) 14時~16時30分

『アテネ博物館』(ギリシャ・アテネ)
古代から現代に至る世界の美術に多大な影響を与えたギリシャ美術。美しい大理石で表された神々の彫刻や遺跡から発掘された数々の遺品は、神話と歴史の深さを雄弁に物語り、興味が尽きない。

■第三回 12月4日(土) 14時~16時30分

『ウフィッツィ美術館』(イタリア・フィレンツェ)
ボッティチェリ、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロなど、ルネサンスを代表する画家たちの名画の殿堂を探访。ヴィーナスやマリアに注ぎ込まれたイタリア・ルネサンス巨匠たちの熱き想いを体感する。

■第四回 12月18日(土) 14時~16時30分

『ニューデリー美術館』(インド・ニューデリー)
インドは不思議な国。釈迦の姿を表す仏像やその神秘に満ちた生涯の物語を刻んだ仏伝彫刻。ヒンドゥ教の奇想天外な神々と人間との交わりを表現した男女の妖艶な彫刻群。作品とともに遺跡を紹介。

※アンケートにご協力、ありがとうございました。「楽しかった」「新しい発見があった」など、本土曜フォーラムは大変好評で、次回開催が待ち遠しいとのことが見が多数寄せられました。



土曜フォーラム風景

◆谷岡講師からひとこと——「世界の美術館」シリーズは、2年連続で世界の有名美術館を紹介してきましたが、回を追うごとに多くの方々にご参加いただき、講師として大変うれしく、感謝しております。◆世界で訪れた美術館は数えきれないほどですが、やはり取材で行ったところは、思い出に満ちています。特にギリシャで、全く言葉の通じない守衛さんたちと、美を愛する心を通じて得た信頼感と親近感は、忘れることができません。美は見知らぬ人の心結びます。◆今秋も、鮮明で好評の新しいプロジェクトで「世界の美術館」第3弾!——ローマ・ヴァチカン美術館/エジプト・カイロ博物館/スペイン・プラド美術館/中国・陝西省博物館(兵马俑博物館を含む)を予定しています。ご期待ください。

世田谷区の支援施設における美術関連講習会報告

理事 岡田 純子

『障害者施設 CrazyCats のステンシル講座』

昨年、当NPO美術教育支援協会のホームページをご覧になった障害者支援の共同作業所から精神障害者に美術を教えてほしいと、講師の派遣依頼が来ました。何回かの打ち合わせの後、平成22年9月～平成23年3月までで10回のステンシル講座を開くことになりました。講師は、横山ジュリア奈々さん。当NPOの関連会社で勤務をしていたことのある方で、多摩美術大学卒業、染色が専門で、年に何回か個展を開催されています。その方が引き受けてくださいました。講師もアシスタントとしての私も、障害者の方に何かを教えるということは全く初めての経験です。初回、緊張しましたが、生徒さんは、



ステンシル
講座風景

皆さんお返事も元気良く、礼儀も正しく、初めの心配はすぐなくなりました。初回は、バインダーという白い糊に、微量の染料をつまようじで落とし、混ぜ、型紙の間から短い刷毛で布に叩いて染めていくという作業でした。好きな色を作ってトントンと熱心に作業されていました。講座の様子を見ている作業所の方が、この講座では皆さんとても集中しており、精神障害者にとって難しい「集中を持続させる」訓練になっている、とおっしゃっていただいています。

今回は8回目です。現在型紙を自分で彫ったり、デザインを考えたりしています。将来は、障害者ご自身が作ったステンシル作品を販売したいということを目指し、4月以降も講座を継続していく予定です。

【北海道・千歳小学校／北斗中学校における複製画美術展・巡回展】報告

昨年4月末から5月一杯、長野県池田町の町立美術館において複製絵画の美術展が開催されました。この時に絵画の貸出をしたのが当NPO美術教育支援協会でした。引き続き北海道の小中学校で同じ複製画展を希望されていた千歳小学校の山崎先生に絵画をバトンタッチして、北海道での活動に協力することになり、今日に至っております。

H23年度も当NPO協力の『複製画巡回展』を引き続き開催します。

—— 世界の名画がやってくる

<美を楽しむ複製名画>

原画の再現性に高い評価を受けている最高品質の複製画「プリハードによる世界の名画」によりレオナルド・ダ・ヴィンチ/フェルメール/ミレー/モネ/ゴッホ/ルノワール/ピカソ/東山魁夷など有名作家20名の作品を展示いたします。
北海道千歳小学校⇒北斗中学校
ギャラリートークは各学校へお問い合わせください。

■3月14日北海道千歳小学校にて、北海道の美術教育に携わってらっしゃる先生方と当事務局間で、学校美術館運動に関する懇談会を企画しておりましたが、東日本大震災の影響で、出張そのものが不可能となり、来年度に延期になりました。

■次年度予定

2011年4月1日(金)～各地巡回～ 2012年3月20日(日)
北海道地区の小中学校・中学校など、順次巡回します。
場所、巡回順などは都度決まっておりますので、事務局までお問い合わせください。また決定後ホームページに掲載いたします。

事務局から今期の報告など

■第4期報告 (H22.4.1～H23.3.31)

- ・4/1 日本財団助成金 100万円助成される
- ・4月長野池田町美術館へ複製画選出送出。キャプション制作
- ・4/29 池田町立美術館にてオープニング及びギャラリートーク：遠藤理事（館長）
- ・5/29 同美術館複製展閉幕
- ・6月北海道池田町立千歳小・北斗中へ複製画を長野から転送
- ・6月次年度日本財団助成金申請打ち合せ
- ・6/9 日第四期第一回理事会
- ・7/7 第二回理事会
- ・7/20 日本財団へ23年度助成金申請
- ・8月クレージーキャッツ絵画講習会実施要領打ち合せ
- ・9月クレージーキャッツ絵画講習会スタート(22年度全10回)
- ・9/15 第三回理事会
- ・10/16 土曜フォーラム『世界の名画の旅Ⅱ』①スタート
- ・11/6 土曜フォーラム②
- ・12/1 西東京市市民協働推進センター開催の企業懇談会へ参加
- ・12/4 土曜フォーラム③
- ・12/18 土曜フォーラム④
- ・12/21 第四回理事会
- ・H23 2/2 第五回理事会
- ・*23年度会員向け美術館招待は“写楽展”に決定
- ・3/20 23年度日本財団助成金見送り連絡有
- ・3/31 会報 Vol.3 編集・発行・送付

【事務局長より】

3/25 理事・事務局長 簗島 絃一

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。日本列島が未曾有の危機に見舞われています。3月11日起こった「東日本巨大地震」に続き津波、原発事故が相次ぎ、東日本各地に想像を超えた被害をもたらしました。被災地の皆さまが一日も早く安全な場所に移られ、町や村が復興されるよう心よりお祈り申し上げます。日本人は助け合いの心ある国民です。小さな善意を積み重ねこの国難を乗り越えるものと確信を致しております。当会でも今回の大惨事の犠牲になった方々、被害を受けられた方々に少しでもお役に立つのであればと新しい年度の取り組みを再考致さねばと考えております。最後になりましたが、本年5月1日より東京・上野の国立新美術館平成館にて開催の「写楽展」の招待券二枚を贈呈させていただき、事もお実現に至りました(但し2009・10年・11年会費納入会員様へ・未納の方は同封の振替票にてご入金確認後にお送りいたします)。今後とも各種支援事業に対するご協力、ご参画を宜しくお願い申し上げます。



【第3・4・5期会費納入のお願い】

お蔭様で現在85名の会員(協賛会社含む)の方々がいらっしゃいます。つきましては次年度も変わらず会員継続をお願いしたいと存じます。お手数ですが3期の会費がまだの方(H21.4.1～H22.3.31)と4期の会費がまだの方(H22.4.1～H23.3.31)と新しく4月から1年分第5期の会費(各期3,000円を下記へお振込みいただきますようお願いいたします)。(H23.1.1以降ご加入の会員様は有効期間をH24.3.31として取り扱います)。ご寄付も受賜っております。事務局へご連絡ください。

- 三菱東京UFJ銀行・荻窪支店：普通 1792572 トクエイエリカドウホウジンビジュキョウイクシエンキョウカイ
- 三井住友銀行・荻窪支店：普通 0568070 トクエイエリカドウホウジンビジュキョウイクシエンキョウカイ
- 郵便振替 00140-2-318540 トクエイエリカドウホウジンビジュキョウイクシエンキョウカイ